

「天体と音楽」をテーマとした科学・音楽コミュニケーション～地球を知ろう 第4弾～に 音楽教育を専攻する学生 40 名が出演

ベネズエラ生まれのインクルーシブな合唱隊「ホワイトハンドコーラス NIPPON」指導のもと、
合唱と手や表情の表現で歌う「手歌」で、宇宙をテーマに演奏

【日時】2023 年 12 月 2 日(土)14:00～17:00

【会場】京都コンサートホール アンサンブルムラタ(京都市左京区)

京都女子大学（所在:京都市東山区/学長:竹安 栄子）は、2023 年 12 月 2 日（土）開催の『「天体と音楽」をテーマとした科学・音楽コミュニケーション～地球を知ろう 第4弾～』（主催:「天体と音楽」実行委員会）にて、発達教育学部 教育学科 音楽教育学専攻の学生達が、管弦楽アンサンブルおよび合唱と手歌で演奏を披露する運びとなりましたので、お知らせします。

■巨大デジタル地球儀に宇宙科学の映像を投影し、宇宙や地球環境をテーマに音楽を演奏。

『天体と音楽をテーマにした科学・音楽コミュニケーション～地球を知ろう～』は、本学発達教育学部教育学科 音楽教育学専攻の荒川恵子教授が代表を務める「天体と音楽」実行委員会が主催し、科学と音楽を融合させて、地球環境について楽しく学べる市民公開型の教育イベントです。



※過去の開催の様子

会場では、4メートルのデジタル地球儀「ダジック・アース」を設置し、宇宙科学の最新研究成果映像を投影して「宇宙」「地球環境」「太陽」等に関する音楽を演奏します。

「宇宙戦艦ヤマト」「あめふりくまのこ」など子どもの歌から本格的なクラシック音楽までバラエティ豊かな音楽を奏でながら、気象予報士や天文学者が登場し、楽しい演劇仕立ても交えて、分かりやすく解説します。

第1部は地球温暖化や海洋プラスチックの問題、第2部では太陽の専門家が最新の科学研究「宇宙天気」を紹介、第3部は月での有人探査がテーマです。本学出身の音楽家も多数出演します。

■京都女子大学の学生 40 名が、合唱と手や表情で歌う「手歌」による演奏に挑戦。

プレコンサートでは、京都女子大学で音楽教育学を専攻する学生達 40 名が登場。「アミューズメント・パーク組曲」を管弦楽アンサンブルで、合唱と手歌で、宇宙をテーマにした「COSMOS」、壁を乗り越え自分の限界への挑戦を歌った「unlimited」を演奏します。

京都女子大学は、2023 年 7 月より社会問題解決型の音楽教育を行う一般社団法人 El Sistema Connect と連携協定を締結し、教育・研究活動を行っています(別紙資料)。「ホワイトハンドコーラス NIPPON」は、ベネズエラで誕生したエルシステマの一環として、聞こえない子も、見えない子も、車椅子の子も、その友達も、多様な子どもたちが互いの力を合わせて表現する活動を行っています。

「合唱2」「合唱指導法」を履修する学生達は、約3ヶ月にわたり、ホワイトハンドコーラス NIPPON 京都チームサイン隊トレーナー馬場昌子氏から手歌、本学教育学科ガハプカ奈美教授から合唱指導を受け、演奏の練習を重ねてきました。手や表情の表現で歌う「手歌」サイン隊と、声で歌う声隊がともに奏でる音楽は、見えない壁を乗り越える未来の世代の創造です。

報道関係者の皆様へは是非ご取材いただきたくご案内いたします。

【報道関係のお問い合わせ先】

京都女子大学広報デスク（プランニング・ボート内）福嶋・小宮 TEL: 06-4391-7156

京都女子大学 入試広報課 北山・堀川・竹縄 TEL: 075-531-7054

京都女子大学HP <https://www.kyoto-wu.ac.jp/>

※当日ご取材いただける方は、12月1日（金）17時までに添付の返信用紙にて上記広報デスクまでご連絡願います。

『「天体と音楽」をテーマとした科学・音楽コミュニケーション～地球を知ろう第4弾～』開催概要

- 日時 2023 年 12 月 2 日 (土) 14:00～17:00 (開場: 13:45)
- 会場 京都コンサートホール アンサンブルムラタ
(京都府京都市左京区下鴨半木町 1-26)
・京都市営地下鉄烏丸線 北山駅下車 1 番または 3 番出口 南へ徒歩 5 分
- 主催 「天体と音楽」実行委員会 (<https://sites.google.com/view/tentaimusic>)
- 後援 国立天文台、宇宙航空研究開発機構(JAXA)、京都府、京都市
京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都女子大学
- 協力 NPO 法人ダジック・アース・プロジェクト (<https://www.npo.dagik.org/>)、
南気象予報士事務所、一般社団法人 星空プロジェクト・そら
- スケジュール
- 14:00～14:20 プレコンサート：京都女子大学生による演奏**
♪高橋宏樹作曲《アミューズメント・パーク組曲》管楽器アンサンブル
♪ミマス作詞作曲 富澤裕編曲《COSMOS》合唱と手歌
♪桑原永江作詞・若松敏作曲《unlimited》合唱と手歌
- 14:30～15:10 第1部：地球を知ろう ～やっぱり青が好き～(幼稚園・小学校低学年向け)**
♪オープニング 宮川泰 《宇宙戦艦ヤマト》
気象予報士による「地球の海の環境についてのお話」
♪聴いてみよう A. ピアソラ 《鮫》
気象予報士による「水の循環と地球温暖化についてのお話」
♪いっしょに歌おう 「雨と風と虹の歌」
鶴見正夫作詞 湯山昭作曲《あめふりくまのこ》
井出隆夫作詞 福田和禾子作曲《北風小僧の寒太郎》
新沢としひこ作詞 中川ひろたか作曲《にじ》
- 15:25～16:00 第2部：太陽に恋して(太陽が専門の天文学者による解説つき)**
♪A. スカルラッティ 《陽はすでにガンジス川から》
フレア博士による「ガリレオの黒点観測から太陽フレアの爆発まで」
♪A. ピアソラ 《リベルタンゴ》
フレア博士による「宇宙天気とオーロラの話」
♪J. シベリウス 《ヴァイオリン協奏曲》より第3 楽章
- 16:15～17:00 第3部：夜空を見上げて～星と月の物語～(音楽中心)**
♪S. パルムグレン 《星はきらめく》
♪R. ワーグナー 「タンホイザー」より《夕星の歌》
♪A. ピアソラ 《オブビリオン》
気象予報士による「星が語るギリシア神話」
♪宮沢賢治作詞作曲 井藤麻依子編曲《星めぐりの歌》
気象予報士による「そして人類はまた再び月へ」
♪G. フォーレ 《月の光》
♪H. マンシーニ 《ムーン・リバー》
♪B. ハワード 《フライ・ミー・トゥ・ザ・ムーン》
♪エンディング 杉本竜一作詞作曲《ビリーブ》
- 演奏者 プレコンサート
京都女子大学 発達教育学部 教育学科 音楽教育学専攻 管楽器ゼミによるアンサンブル
指導：坂本光太(京都女子大学助教)
「合唱2」および「合唱指導法」履修生
合唱指導：ガハプカ奈美(京都女子大学教授)、篠部信宏(京都女子大学非常勤講師)
手歌指導：馬場昌子(エルシステマコネクト ホワイトハンドコーラス NIPPON 京都チー
ムサイン隊トレーナー)／岡本英樹(米原市、滋賀県手話講師)

コンサート本編

- ・豊田典子(ソプラノ 大阪人間科学大学特任准教授 「天体と音楽」実行委員会会員)
- ・田中純(バリトン 京都女子大学名誉教授)
- ・早川純(バンドネオン奏者)
- ・小林亜希子(大阪フィルハーモニー交響楽団、ヴァイオリン奏者)
- ・内田博世(ピアノ 滋賀短期大学非常勤講師)
- ・綾部美和子(ピアノ)
- ・寺尾菜由子(ピアノ)
- ・音田真陽(ピアノ)
- ・JM コール(京都女子大学卒業生による合唱団 指導 田中純)
- ・アンサンブル・キュリオシティ・クインテット
(向朱理／穂山大輝／穂山優佳／木村崇志／寺尾菜由子)

- 司会 前田智宏(MBS 気象キャスター 気象予報士 南気象予報士事務所)
- 音楽監督 田中純(京都女子大学名誉教授)
- 太陽解説 萩野正興(フレア博士 萩野正興天文方代表 元国立天文台研究員)
- 気象監修 吉村真希(気象予報士 南気象予報士事務所) 前田智宏
- ダジック・アース コンテンツ作成及び投影
萩野正興(フレア博士 萩野正興天文方代表、元国立天文台研究員)、
土井正治・田口一男・田中佳奈(一般社団法人 星空プロジェクト・そら)
- チラシデザイン 出井豊二 京都女子大学名誉教授
- 入場料 大人 2,000 円、高・大学生 1,000 円、中学生以下無料
未就学児歓迎、障がいのある方、介添えの方 1,000 円
- 申し込み 以下のサイトよりお申し込みください(先着 400 名)
<https://teket.jp/7484/25598>
- 問い合わせ先 天体と音楽 arakawa@kyoto-wu.ac.jp

【返信先】FAX:06-4393-8216 もしくは、komiya@planning-boat.com

京都女子大学 広報デスク（プランニング・ボート内） 福嶋・小宮 宛

「天体と音楽」をテーマとした科学・音楽コミュニケーション～地球を知ろう 第4弾～

【日時】 2023 年 12 月 2 日(土)14:00～17:00

【会場】 京都コンサートホール アンサンブルムラタ(京都市左京区)

□ ご取材

媒体名		
貴社名		
部署名		
ご芳名	他_____名様	
連絡先	TEL _____	Mail _____
当日のご連絡先	TEL _____	
ご出席人数	計_____名様	
	(ムービー) _____ 台 /	(スチール) _____ 台
《備考欄》 ご要望・ご質問等ございましたら、ご記入をお願いします。		

※ご取材にお越しいただける方は、12月1日（金）17時までに FAX 返信用紙にてご連絡願います。